

「環境に配慮したガス」の導入施設の拡大について

区では、東京ガス株式会社と「新宿区及び東京ガス株式会社における『ゼロカーボンシティ新宿』の実現に向けた連携協定」を令和5年12月に締結し、「環境に配慮したガス」（Jクレジット活用によりCO₂排出ゼロのガス）を区有施設に順次導入している。

このたび、東京ガス株式会社から、新たに2施設分の「環境に配慮したガス」供給の提案があったことから、下記のとおり導入する。

記

1 導入施設及び導入時期等

ガス使用量が多い施設に対し、料金更改のタイミングに合わせて導入することとし、令和8年度は以下の施設に導入する。 **【別紙参照】**

(1) 令和8年8月～

四谷保健センター（令和6年度ガス年間使用量実績 59,650 m³）

(2) 令和8年11月～

落合第一特別出張所（令和6年度ガス年間使用量実績 43,894 m³）

2 CO₂削減効果

約 212t-CO₂/年 削減見込（区有施設全体の約 1.7%削減に相当）

3 影響額

年間使用量 × 11円/m³

(1) 令和8年度分：約 650千円増

<内訳>

・四谷保健センター 約 440千円増

・落合第一特別出張所 約 210千円増

➡ 予算が不足する場合には、各施設所管課において、流用により措置する。

(2) 令和9年度分（1年分）：約 1,150千円増

<内訳>

・四谷保健センター 約 660千円増

・落合第一特別出張所 約 490千円増

➡ 令和9年度の予算編成に際し、各施設所管課において予算要求する。

4 その他

供給一か月前を目安に、各施設所管課において東京ガス指定の様式を作成し、契約を締結することとする。